公益財団法人 北海道移植医療推進財団
理事長　　長野　　実
副理事長　原田　　浩
副理事長　嶋村　　剛

「賛助会員入会」並びに「ご寄附」のお願い

謹啓　皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、移植医療の推進につきまして、格別のご理解とご支援を賜りありがとうございます。

当財団は『臓器機能に障害のある人達が移植により、その機能を回復し健康な生活が送れるようにするため、移植医療についての知識の普及啓発と移植医療に係る各種機関の役割に応じた支援活動を行う。』を目的としています。

財団では、移植医療・移植者・総務企画の３委員会が中心となり全道的視野のもと各種事業を企画立案し、４本支部(道央、道北・道東・道南)と調整するほか、日本臓器移植ネットワーク、北海道とも連携しながら事業展開を図ってまいります。

令和 4 年度はコロナ禍により、予定しました各種事業は中止又は延期せざるを得ませんでしたが、令和５年度は、「市民公開講座」や高校、中学校を対象とした「命の授業」などの普及啓発事業や院内移植コーディネーターを対象とした講習会等を実施する体制整備事業など、積極的に事業展開を図る予定です。

財団の事業内容につきましては、「令和４年度事業報告」並びに「令和５年度事業計画」を参照願えれば幸いです。

財団の運営資金は、基本財産運用収入、自治体補助、関係各位のご賛助による会費、ご寄附によっていますが、近年の金融・経済・財政の諸情勢から基本財産収入、自治体補助、賛助会費、寄附金収入共に減少傾向にあります。

つきましては、当財団の諸事情をご賢察のうえ、賛助会員又はご寄附により当財団の活動(命をつなぐ運動)にご支援、ご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。　　謹白